

子宮頸がんって どんな病気？

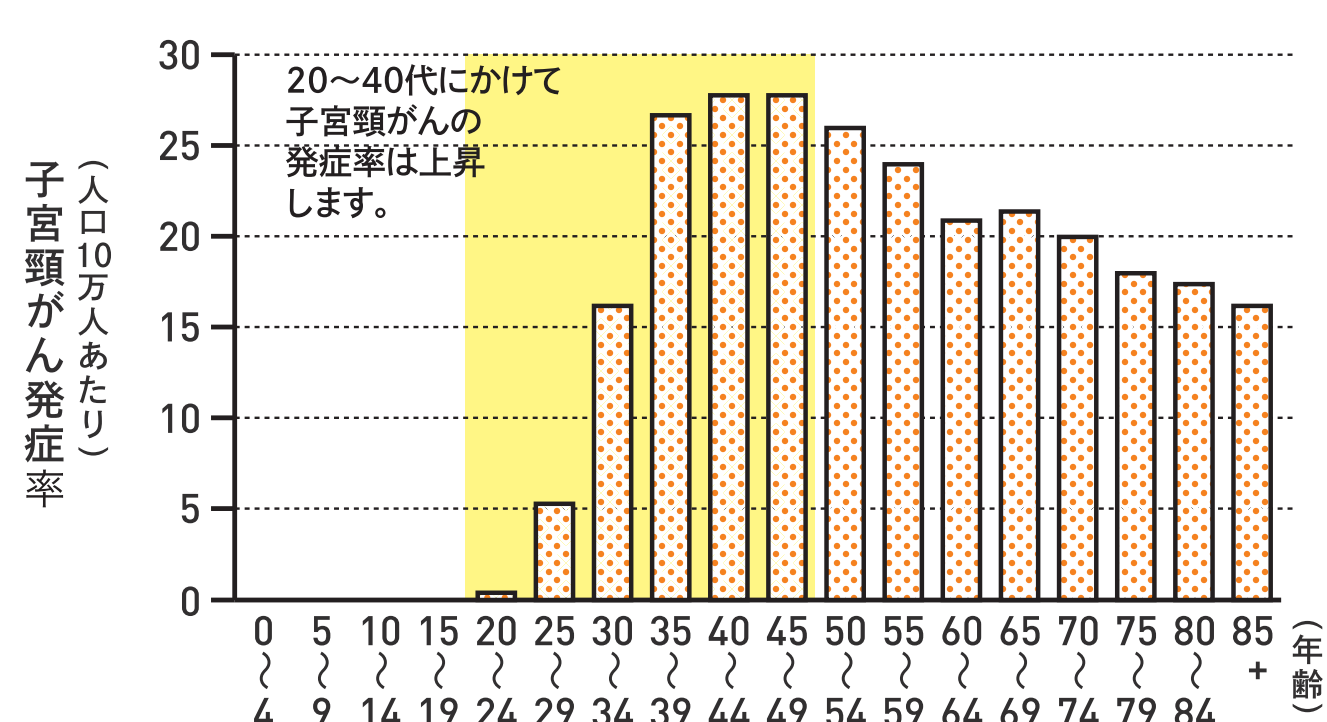


若い世代に増えています。

子宮頸がんは子宮の入り口である子宮頸部の表面にがんができる病気です。

がんになったら死亡に至らずとも
妊娠や出産ができなくなったり後遺症に悩まされる
こともあります。近年、20代や30代の若い世代で増
加傾向にあります。

日本人女性における子宮頸がんの発症状況（2019年）

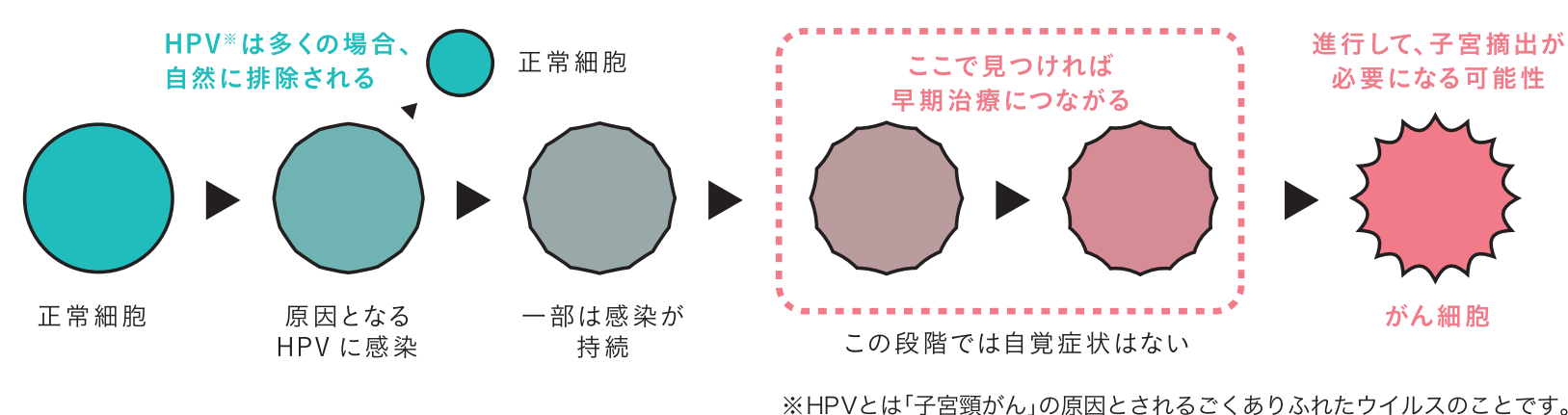


（出典）国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

がんになる前に発見できます！ 20歳から検診を。

初期には症状がほとんどなく、自覚症状があらわれる頃には
病状が進行してしまっています。

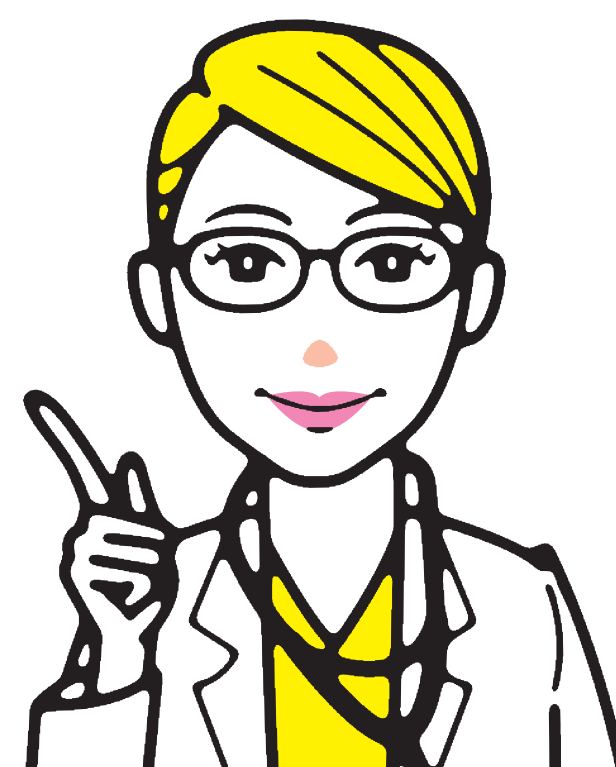
子宮頸がん検診を定期的に受けることで、
がんになる前の段階で発見できます。



早期がんで発見すれば 5年生存率は90%以上！

早期に発見すればほぼ治癒します。

一番危険なのは「がんが進行しているのに気づいていないこと」
検診で子宮頸がんからあなたの体を守りましょう。



がん検診が、あなたのお守りになる。



子宮頸^{けい}がん検診って 何をするの？



1 問診

初潮の年齢や生理の様子、妊娠、出産歴、自覚症状の有無などを問診票に記入。さらに、診察室で医師からの質問に答えます。

2 視診 (内診)

内診台にて、医師による診察を受けます。子宮頸部の状態を目で確認し(視診)、子宮などに腫れがないか調べます。

3 細胞診

ヘラやブラシのようなものを膣内に挿入し、子宮頸部の粘膜を軽くなでるようにして細胞を採取します。この時痛みを感じる事は少ないです。



めんどうだから？ 恥ずかしいから？

ためらわずに20歳を超えたら
2年に1度定期的に検診を続けましょう。

欧米では、8割以上の女性が検診を受けています。



20歳以上の福岡市民なら リーズナブルに受けられます！

福岡市に在住の女性で、職場等で子宮頸がん検診を受ける機会がない方ならば、2年度に1回、とってもお安く受診できます。

内容	対象年齢	実施場所及び料金		
		保健福祉センター等	健康づくりサポートセンター	実施医療機関
子宮頸部粘膜の細胞診	20歳以上	400円		1,200円



詳しくは [けんしんナビ](#) 検索

がん検診が、あなたのお守りになる。

